



平成 28 年 12 月 7 日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾空港技術調査事務所

中部地域港湾空港技術特別講演会及び民間技術交流会を開催 ～港湾、海岸、空港等の最先端の研究・民間技術開発成果の提供～

平成 28 年 12 月 1 日、港湾、海岸、空港等の最先端の研究・技術開発成果を地域の方々へ情報提供するための「中部地域港湾空港技術特別講演会」を開催しました。

併せて、民間技術を港湾等の整備に有効に活用するための情報収集・意見交換を目的とした「民間技術交流会」を開催しました。

1. 開催概要

「中部地域港湾空港技術特別講演会」は、“防災”及び“環境”を話題の中心に国土交通省 国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所から 4 名の講師を招き、最先端の研究・技術開発成果を情報提供していただきました。

また、今回で通算 15 回目となる「民間技術交流会」では“維持管理”及び“防災”を話題の中心に開催しました。

中部地方整備局管内の港湾管理者や中部地方整備局職員等、延べ 77 名が参加し、活発な質疑が交わされました。

実施内容は以下のとおりです。

日 時：平成 28 年 12 月 1 日(木) 13 時 00 分～17 時 30 分

場 所：国土交通省 中部地方整備局 丸の内庁舎 第一会議室

(名古屋市中区丸の内二丁目1番 36 号 NUP・フジサワ丸の内ビル1階)

開催内容：別紙の通り



【中部地域港湾空港技術特別講演会】

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾空港タイムス 港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス社

3. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所

担 当：技術課 坂口(さかぐち)、伊藤(いとう)

連絡先：TEL 052-612-9984 FAX 052-612-9477

平成28年度中部地域港湾空港技術特別講演会及び第15回民間技術交流会

○日時：平成28年12月1日(木) 13:00～17:30

○場所：中部地方整備局 丸の内庁舎 第一会議室

○受付開始 12:30～（開場:12:15～）

第1部【平成28年度中部地域港湾空港技術特別講演会】

13:00～13:10	開会の挨拶 中部地方整備局 副局長 港湾空港技術研究所 特別研究主幹	守屋 正平 下迫 健一郎
13:10～13:40	「港湾地域における高潮への対応に関する話題」 国土技術政策総合研究所 沿岸海洋・防災研究部長	鈴木 武
13:40～14:10	「沿岸環境予測モデル『伊勢湾シミュレーター』の開発」 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域 海洋環境研究グループ長	井上 徹教
14:10～14:40	「リサイクル材料を活用した地盤造成」 港湾空港技術研究所 地盤研究領域 基礎工研究グループ長	水谷 崇亮
14:40～15:10	「生物多様性国家戦略と浅場の保全と修復」 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域 海洋環境研究グループ 主任研究官	細川 真也
15:10～15:15	閉会の挨拶 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所 所長	小椋 進

15:15～15:30 休憩

第2部【第15回民間技術交流会】

15:30～15:35	開会の挨拶 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所 所長	小椋 進
15:35～16:05	「高炉スラグを用いたコンクリート製品ハレーサルトについて」 ハレーサルト工業会 事務局 ランデス(株)	
16:05～16:35	「津波対策ゲートについて」 (株)丸島アクアシステム	
16:35～17:05	「コンクリートの経年劣化対策工法としてのIPH工法について」 (一社)IPH工法協会	
17:05～17:25	「強震計観測情報を活用した港湾施設の供用可否判定システム」 名古屋港湾空港技術調査事務所	
17:25～17:30	総括・閉会の挨拶 中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所 副所長	齋田 和成



○中部地域港湾空港技術特別講演会 (主催者の挨拶)



〈中部地方整備局 守屋副局長〉



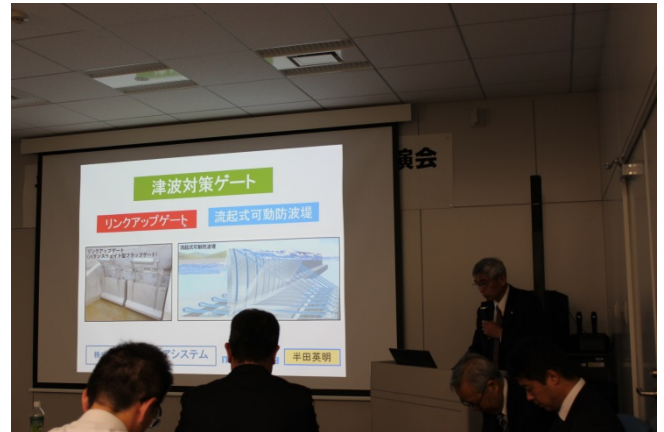
〈港湾空港技術研究所 下迫特別研究主幹〉

(講演の状況)





○民間技術交流会 (説明の状況)



—参考—

○港湾空港技術特別講演会とは

国土交通省国土技術政策総合研究所(国総研)、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所(港空研)では、港湾、空港、海岸、沿岸環境分野に関する最先端の研究・技術開発を進めるとともに、国土交通省地方整備局等が各地域で実施している同分野の事業に対する技術的支援を行っています。

また、地方整備局等では国総研、港空研、他地方整備局等の全国的なネットワークも活かしつつ専門的知識の向上を図ることにより、各地域における事業を円滑に進めています。

港湾空港技術特別講演会は、上記の活動を通じて得られた最先端の研究・技術・事業を、地域の方々に分かりやすく情報提供することを目的として、今年度は5地方整備局で開催しました。

○民間技術交流会とは

中部地方整備局 名古屋港湾空港技術調査事務所では、民間技術を管内の港湾等の整備に有効に活用するための情報収集・意見交換を目的として、平成 20 年より定期的に「民間技術交流会」を開催しています。現在も、中部地方の港湾等に活用が期待される民間技術の発表を希望される方を随時募集しています。

＜募集技術＞

1. 東海・東南海地震等の大規模地震、津波・高潮対策に関する技術
2. 伊勢湾再生プロジェクト等、環境改善の取り組みに資する技術
3. 既存ストックの効率的な維持管理、LCMに関する技術
4. その他、中部地方の港湾等に活用が期待される技術